
 専門学校浜松デザインカレッジ
 「実務経験のある教員による授業科目」一覧

分野	学科	学年	科目コード	科目名	時間数	担当講師	内容	
14	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k08	レイアウト基礎Ⅱ	60	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏が実施することとする。書籍の装丁を中心に文字やイラスト、写真などのレイアウトを研究、紙素材の選び方で変わるデザインの効果を学びます。
15	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k09	色彩実践	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏が実施することとする。イベントのポスターデザインやコンペのポスターデザインを通じて色彩とデザインの深い関係や文字や素材による情報の伝え方を学びます。また合わせて効果的なプレゼンテーションを実践形式でチャレンジします。
16	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k10	イラストレーションⅡ	30	大西 美美子	現役イラストレーター大西氏が実施することとする。Illustrator を使った商業イラストレーション/ Illustrator のより多くの機能を知り、楽しみながら制作する。ターゲットを意識し、かつ美しいベクターデータを目指す。
17	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k12	印刷ディレクションⅠ	60	外山 晴一	デザイン事務所経営の外山氏が実施することとする。印刷の仕組みを理解しながら、実践的な課題に取り組むことで、仕事の流れや考え方を学ぶ。
18	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k13	パッケージデザインⅠ	30	金田 欣也	デザイン事務所経営の金田氏が実施することとする。商品を買いたくなる、色や形でパッケージデザインの学習を行う。10種類以上のパッケージをピックアップして実習に生かします。
19	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k14	ブランディングデザインⅠ	60	藤田 寿浩	デザイン事務所経営の藤田氏が実施することとする。コーポレートアイデンティティシステムについて学び、意味を形にして価値をつくる方法の実践を身に付ける。
20	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k16	D T P I d	60	谷口 真紀	現役WEBデザイナーの谷口氏が実施することとする。目的①ページものの制作において必要なAdobe InDesignの基礎を理解する②入稿案をすることで印刷の基礎知識を習得する③リンクや色、文字のコントロールなどInDesignが使えるようになる
21	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k17	WEBレイアウトⅡ	60	松村 希	現役WEBデザイナーの松村氏が実施することとする。目的①Dream Weaverの基本操作習得。② Web制作の基礎技術 (HTML、CSS) 習得 ③ WEB制作の流れを理解する。
22	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k18	Web実践	60	飯尾 昭司	WEBデザイン制作会社経営の飯尾氏が実施することとする。導線が明確で、反応の取れるページを完成させる。
23	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k19	コピーライティング	30	廣住 和良	デザイン事務所経営の廣住氏が実施することとする。コンセプトワークからコピーライティング、新聞広告のデザインを学び、静岡新聞広告賞入賞を目指す。
24	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k20	写真基礎Ⅱ	60	若澤 明弘	デザイン事務所経営の若澤氏が実施することとする。就活に向けフォトブックを完成させる。特に撮影技術と表現力を織り込む。クライアントの要求に対応した写真撮影が出来るスキルを持つ。
25	文化・教養	グラフィックデザイン科	2	G2-k21	写真編集	30	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏が実施することとする。静岡新聞広告賞をテーマにして広告のアイデアやコピー作成、写真を使ったビジュアル作りを学ぶ。
26	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-k07	パッケージデザインⅡ	30	金田 欣也	デザイン事務所経営の金田氏が実施することとする。フィルムによるデザイン作業の難しさを知り就職活動に活かす。
27	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-k08-1	ブランディングデザインⅡ	30	藤田 寿浩	デザイン事務所経営の藤田氏が実施することとする。2年次に学んだ企業のブランディングをさらに実践に使えるよう企業とのコラボレーションを行う。コミュニケーションの本質を探り、課題を実践しながらビジュアルを中心にした戦略的メッセージをつくることを実践します。
28	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-k08-3	ブランディングデザインⅡ	60	小杉 和己	デザイン事務所経営の小杉氏が実施することとする。メディアユニバーサルデザインという視覚を中心としたUDを学び、卒業制作の前哨戦として自らテーマを見つけデザインで問題解決する手法を身につける。最終的にメディアユニバーサルデザイン大賞に応募入選を目指す。
29	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-K09-1	WEBビジネス	60	飯尾 昭司	WEBデザイン制作会社経営の飯尾氏が実施することとする。導線が明確で、反応の取れるページを完成させる。
30	文化・教養	グラフィックデザイン科	3	G3-K09-2	WEBビジネス	60	宮田 岳	WEB制作会社経営の宮田氏が実施することとする。導線が明確で、反応の取れるページを完成させる。
				合計	810			

 専門学校浜松デザインカレッジ
 「実務経験のある教員による授業科目」一覧

分野	学科	学年	科目コード	科目名	時間数	担当講師	内容
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k04	アパレル品質論	30	金原 陽子	パタンナーの金原氏が実施することとする。基本的な商品管理知識を理解し、アイテムのデザインと素材の関連について理解を深める。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k07	ショッピングディレクション	30	鈴木 加絵	店舗運営実務経験がある鈴木が実施することとする。様々な分野のショッピングを観察しながら、そのブランドの特徴やターゲット層のライフスタイルを分析していく。店舗実習でのブランド設定に向け、ブランディングの手法を学び、売れる店舗づくりの意識づけをしていく。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k08	店舗実習	120	鈴木 加絵	店舗運営実務経験がある鈴木が実施することとする。ブランド企画・予算計画・品揃え計画・仕入れ・商品管理・金銭管理・店舗オペレーションを学生たち自身で考え、店舗運営に必要な知識を体験の中から学んでいく。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k09-1.2	接客販売Ⅱ	90	鈴木 加絵 斎藤千明	アパレル販売員経験がある鈴木と大手アパレル企業であるワールドストアパートナーズの斎藤が実施することとする。ファッション業界で求められる、即戦力となる接客販売スキルを身に付ける。顧客のニーズに合わせた的確な商品提案し、楽しませる会話力・センスあるコーディネートでお客様に付加価値を提供できる販売員を目指す。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k10	サービス接遇検定Ⅱ	30	安部 珠恵	企業等での接客マナー育成講師の経験のある安部氏が実施する。サービス接遇検定2級取得を目指す。接客ホスピタリティの意義を学び、サービス業でプロとしてのおもてなしを実践できるように学ぶ。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k11	セールスプロモーション	10	鈴木 加絵 岡田 崇	店舗運営実務経験がある鈴木とフォトスタジオを運営するデザイナーの岡田氏が実施することとする。常に消費者の動向に目を向けて、売上予算の設定や販促プランの立案が出来る力を育てる。また、ソーシャルメディアの活用がスタンダードになっている昨今のファッション業界の動向に対応するべく、モラルがあり魅力的な投稿ができるスキルを磨く。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k12-1.2	語学実践（ユニバーサルサービス）	30	山添 由香子 三浦 千尋	客室乗務員経験がある山添氏が英語を担当し、留学生の日本語教育を行う三浦氏が中国語を担当する。グローバル化するサービス業界に対応できる接客英語と中国語を身に付ける。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k14	パーソナルカラーⅡ	30	永田 美保子	カラーコーディネーターの永田氏が実施することとする。パーソナルカラー検定モジュール2合格を目指す。お客様に最適な商品を提供するため、パーソナルカラーの知識を身に付ける。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k15	アパレル造形Ⅱ	90	内山 いづみ	アパレルマーチャンダイザー経験がある内山氏が実施することとする。アパレル造形の「基本の服」と「基本の服からデザイン展開する応用術」を学び、製作する。「デザイン性に優れた服の構造」「パターンの成立立ち」「適切なゆとり・動きやすい服」「デザインや縫製方法から考える製品の取扱い方・耐久性」等を学習する。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k17-1.2	コーディネートテクニックⅡ	30	鈴木 加絵 新貝 利香	アパレル販売員経験がある鈴木とヘアメイクスタジオ代表の新貝氏が実施することとする。ブランドやファッションイメージへの理解を深め、イメージを表現する力を身に付ける。高い自己表現力とプレゼンテーション能力を養う。
服飾・家政	ファッション流通科	2	F2-k17-3	コーディネートテクニックⅡ	30	岡田 崇	フォトスタジオを運営するフォトグラファーの岡田氏が実施することとする。ブランドやファッションイメージへの理解を深め、イメージを表現する力を身に付ける。高い自己表現力とプレゼンテーション能力を養う。
				合計	520		

 専門学校浜松デザインカレッジ
 「実務経験のある教員による授業科目」一覧

分野	学科	学年	科目コード	科目名	時間数	担当講師	内容	
17	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k03	実践語学	30	山添有香子	空室乗務員として英語での接客の経験のある講師と海外でメイクアップアーティスト経験がある講師が担当する。語学知識だけではなく、外国人への実習を通して、感覚や美意識の違い、肌質の違いなどを学ぶ。言語が通う事にこだわらず、自由な発想からアプローチできる。就職後のキャリアアッププランに役立ち、伝えたいという気持ちや、高いコミュニケーション能力を身に付ける。(海外でのドレス買い付けや、海外コスメブランドでの活躍、部署移動などの可能性を広げる。グローバルで活躍できる人材を育成。)
18	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k04	接客マナーⅡ	30	安部珠恵	企業等での接客マナー・人材育成講師の経験のある講師が担当する。サービスの現場でカウンセリングやアドバイスができるようにプロとしてのホスピタリティーマインド、話し方を身につける。最終目標としてサービス接客検定2級を全員が取得する。
19	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k05	プレゼンテーション	30	遠藤鈴江	フリーデザイナーである講師が担当する。現代社会において必要なプレゼンテーションのスキルを身に付け、実践に役立てる。就職活動でプレゼンテーションが必要な際等に、パワーポイントを使用し効果的な発表が出来る。他者に、理論的にかつ解りやすく自分の意見を伝えることが出来る。
20	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k07-1	コスメサイエンス スキンケア	30	疋田聡子	アロマセラピストである講師が担当する。セラピスト、エステティシヤンの姿勢を学びながら、基本的技術、知識を習得する。相モデルで行う事により、お客様視点も同時に学び、施術者としてすべき心遣いを身に付ける。
21	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k07-2	コスメサイエンス スキンケア	30	伊藤麻衣子	化粧品販売員として経験がある講師が担当する。肌構造を理解し、肌悩みの原因・ケア方法・対策予防を、判断・カウンセリングが出来。接客の流れとして、要望の確認・共感・要望の明確化・共有・提案が出来る。美しい実習所作、マナーで、肌分析ができ、お客さまにアドバイスが出来る。使用アイテムの使用法・使用量・使用順序などをお客様視点にそって説明が出来る。お客様に対して、愛のあるカウンセリングができ、プロとして支持される人材を作る。
22	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k08-1	メイク2基礎	30	岡野訓子	メイクサロンを運営し資格のある講師が担当する。メディカルメイクとエアブラシメイクの概要の理解 スボンジ&ブラシメイクと、エアブラシメイクの仕上がりでの違いを理解出来る。エアブラシ特徴の、陶器肌表現ができる。
23	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k08-2	メイク2基礎	60	金田いづみ	メイクサロンを運営し人材育成経験のある講師が担当する。ビューティメイク以外の表現方法を学び、ヘアメイクコンテストに必要な手順・作品制作技術が身につく。カラーアソートの使い方、他メイク表現方法が身につく。コンテスト等に必要メイクスキル・アイテム選定ができ、スチール撮影でのメイクの違いの習得。自己の表現としてヘアメイクを使った世界観を具現化できる。
24	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k09-1	メイク2応用	50	伊藤麻衣子	ヘアメイクアップアーティストである講師が担当する。ステージ、ショーにおけるメイクと一般的なメイクとの違いを理解し、その技術を習得する。メイクでの表現力を磨くことにより、多種多様なお客様の要望に応えられる技術を身に付ける。エレガント・クール・スマート・ボーイッシュメイクの特徴を理解し、実施できる。
25	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k09-2	メイク2応用	30	吉川香織	メイクアップアーティスト経験のある講師が担当する。イメージメイク理論をつかっ、四つのイメージメイクを実習、かつお客様の顔に似あわせられる。自分の好みや、感覚ではなく、メイク理論にそってのイメージメイクができ、お客様に説明が出来る。顔の個性の分析、判断、修正・調整が出来る。また説明が出来る。よりパーソナルにあった要望を持った昨今のお客様の要望に応えられるように、所作・マナー・接客態度・知識・技術のすべてを総合してメイク提供をする自覚を持つ。
26	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k10-1	ヘア2	46	青木俊典	美容室を運営し人材育成経験のある講師が担当する。4×2ターンのヘアイメージクリエーションの特徴を理解し、実習・提案できる。4×2理論により技術の選択が出来る。理論を使いながら、最短最良のプロセスでお客様の要望を具現化し、提案型カウンセリングが出来る。カウンセリングからの、一連の流れ(要望の明確化・共有・実習提案・正しい実習)が出来る。技術だけで完了ではなく、お客様を想定し、プロとして業界で長く支持される人物を育てる。
27	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k10-2	ヘア2	24	太田 洋	美容室を運営し人材育成経験のある講師が担当する。2年生の前期で学んだ技術の応用を活用し、お客様に似合わせるヘアデザインが出来る。知識、技術ともに、根拠・裏付けのある似あわせの術を学び、お客様に提案実習が出来る。自分流のヘアアレンジではなく、お客様の要望を確認しイメージ通りの表現ができる。お客様の要望に添うだけでなくさらにプロとして美しさを際立てるヘアデザインの提案が出来る。
28	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k10-3	ヘア2	20	波多野千夏	ブライダルサロンを運営し経験のある講師が担当する。かぶり体験や五三三以外の子供ヘアアレンジから年配の方のヘアセットまでを学び、どんな場面でもヘアセットが出来るプロをめざす。
29	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k11	ブライダル特別	30	土屋みどり	ブライダルプランナーを育成経験のある講師が担当する。婚礼に關しての社会常識と、婚礼基礎知識を習得し、希望する仕事に挑戦できる自信をつけてい。ブライダル業界だけでなく、接客業で必要とされる所作・マナー・お客様視点などを身に付ける。ブライダルプランナー実践を通して、お客様に信頼され、安心感を与えられるような、傾聴力、話の要約の仕方、メモの取り方、お客様への伝え方などを学ぶ。
30	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k12	ブライダルメイク2	120	波多野千夏	ブライダルメイクを運営し経験のある講師が担当する。ヘアメイクに携わる仕事の内容を把握し、技術だけではなくお客様との関わり方を学ぶ。結婚式に關する全ての業務や施の流れも学び、模擬結婚式が出来るようになる。
31	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k13	パーソナルカラー2	30	安部珠恵	パーソナルカラーサロンを経営しカラーアドバイスを行う講師が担当する。洋服やメイクの色が顔色にもたらす影響を理解し、「なぜ似合うのか」理論的な説明ができるようにする。4シーズン配色方法をブライダル、メイク、ファッションで活用し、トータルなイメージ演出アドバイスができるようにする。
32	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k14	ネイルアート2	60	奥原麻美	ネイリストである講師が担当する。基本的なネイルアートから、ロングチップが制作できるまでの技術を習得する。技術だけではなく、ネイルサロンの接客マナー・カウンセリングの一連の流れを学ぶ。立体的なハンドアート・定番、季節に合わせたアートが制作できる。
33	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k15	着付け2	60	神谷静江	着物教室での指導経験がある講師が担当する。和装についての理解を深め、振袖を着付けることが出来る。正しい補正の基礎を重点的に学び、補正の必要性、手順が理解できる。フォトスタジオ・ブライダルの現場で必要な和装の知識基礎となる。
34	服飾・家政	メイク・ブライダル科	2	M2-k16	ポートフォリオ	40	若澤明弘	カメラマンである講師が担当する。撮影技術と表現力を学ぶ。テーマに合った撮影スキルを学ぶ。フォトコンテストで入賞を果たす。
				合計	750			